

国 語 問 題

I 次の文章を読んで、後の問い（問1～13）に答えよ。（解答番号 ～ ）

音楽は音を使った芸術である。そのため、音楽作品を適切に鑑賞するには、その作品を構成する音を注意深く聴く必要があるだろう。だが、そもそも音とは何なのだろうか。

現代の常識からすると、音は音波であり、【 I 】だと考えられるだろう。誰もが学校でそう習ったはずだ。しかし、近年の知覚の哲学では、それとは異なる見解が注目されてきている。それによれば、音は音波（【 II 】）ではなく、音波を生み出した物体の振動である。物体の振動は【 III 】なので、もしこの考えが正しければ、音も【 IV 】だということになるだろう。

本論では、この立場がどういう理由から支持されているのかを概説しよう。

出来事としての音

音がもつ最も明確な特徴は、ある時点で始まってある時点で終わる、というものである。別の言い方をすると、音は〔ア〕だということだ。この点から、音は出来事という存在論的カテゴリーに属していると言われることが多い。

ここで出来事について説明しておこう。出来事の典型例は、会議、授業、通勤や通学といったものだ。これらは、「途中」や「前半部分」「後半部分」といった語り方がごく自然になされるものである。「いまは会議の途中だ」「会議の前半ではこの話題が取り上げられた」という言い回しは自然だろう。これに対し、出来事と対比されるもの、たとえば机や椅子といった〔イ-1〕のあり方には、「途中」などの言葉は普通使われない。

音も「途中」「前半」「後半」といった言い回しがごく自然にできるものだ。また、音をはじめとして出来事は起こったり起こらなかったり（生じたり生じなかったり）するものだが、〔イ-2〕はあつたりなかつたりするものである。音は、机や椅子のような〔イ-3〕とは異なる存在の仕方をしているのである。

また、音の時間性と関わる特徴として、性質が変化するということが挙げられる。たとえば、前半の音量は小さかったが後半では大きくなった、時間が経つにつれて音高が上がったり下がったりした、といったことがある。〔ウ〕、音そのものは性質ではないと考えられる。つまり、〔エ〕とは存在論的カテゴリーが異なるのだ。むしろ音は性質の担い手、性質をもつものだと考えられるのである。

性質の担い手は、性質が変化しても存在し続けるものである。たとえば、ポストの色を青に塗り替えても、ポストそのものは存在し続けるだろう。ポストは〔イ-4〕であり出来事ではないが、出来事も性質の担い手である。出来事である音も、音量が大きくなったり小さくなったりといった性質の変化を通じて存在し続ける。音は、音量・音高・音色といった性質を担う出来事なのだ。

出来事という点をもう少し掘り下げよう。一般的に言って、出来事は一回限りのものである。たとえば、通学という出来事は、家を出たときに始まり、一定のあいだ持続し、学校に着いたときに終わる。①通学は「毎日同じことの繰り返しだ」と言われたりするが、厳密に言えば、日々行われている通学はそれぞれ異なる出来事である。というのも、昨日の通学と今日の通学とでは、開始された時点と終わる時点が異なっているからである。今日の通学は、昨日の通学のほぼ二十四時間後に起こった別の出来事なのだ。②

とはいえ、どちらの通学も、同じ人物が、同じ出発地点から同じ目的地へ、同じ順路で、同じようなペースで、だいたい同じ時間だけ移動するという共通点がある。③

音が出来事であるなら、音も一回限りのものであることになるだろう。たとえば、「昨日も今日も授業の始まりに同じチャイムの音がした」と言われるが、昨日のチャイムと今日のチャイムは同じ出来事ではない。そのチャイムは録音されたものであり、それを同じ再生環境で鳴らす場合には、同じ音量・音高・音色のベルの音がするだろうが、昨日のチャイムと今日のチャイムは時点が異なる別々の出来事であるのだ。④

この点を哲学の専門用語を使って言い直すと、音はタイプではなくトークンだということになる。タイプとトークンの違いを理解するために、「ああああ」という文字列をみてみよう。ここに文字がいくつあるだろうか。「あ」という一つの文字しかない、と言うときに意味されているのがタイプである。これに対し、文字が四つあると言う場合に意味されているのがトークンである。タイプとしての「あ」の具体例が四つあると言われているのだ。これと同じく、昨日のチャイムと今日のチャイムは、〔オ〕。

ここまで、音は出来事だと述べてきた。しかし、出来事にも色々な種類がある。では、音はどういった出来事なのだろうか。

この問題を考えるために、次の古典的な哲学的問題を考えてみよう。

誰もいない森で木が倒れたら音はするのか

森を散歩しているとき、近くにあった木が倒れ、その音が聴こえたとしよう。^(a)そのとき次のようなことが起こっている。倒れた木は地面とぶつかり、木と地面が振動する。その振動はまわりの空気を振動させる。空気の振動は空気中を伝わり、音波が伝播する。音波が鼓膜に到達すると、^か蝸牛・聴覚・神経・脳の聴覚野といった聴覚システムの反応が生じる。これらすべてが成り立つと、音が聴こえる。^(b)このとき、耳栓をしていたために音波が鼓膜まで到達しなかったり、聴覚システムが何らかの理由で機能不全を起こしていたりしたら、音は聴こえなかっただろう。

では、森に誰もいない場合はどうだろうか。木が倒れて地面にぶつかると、木と地面が振動する。振動が空気に伝わり、音波が空気中を伝播する。ここまでは同じだ。しかし、聴覚システムをもつ生物が存在しなければ、当然ながら、聴覚システムの反応が生じることはない。そのため、音を聴く主体は存在していない。

どちらのケースでも物理的な振動が存在している。両者の違いは、一つめには聴覚システムに反応が生じる主体がいるが、二つめにはいないということである。これに関して異論はないだろう。

しかし、次の問いを考えてみよう。二つめのケースで、音はしたのだろうか。^(c)

ここで重要なのは、「音がする」ことと「音が聴こえる」ことを区別するかどうかである。もし、そうした区別はなく、両者は同じことだと主張すると、音の反実在論になる。音は聴かれるときにのみ存在し、聴こえない音は存在していないということだ。これに対し、二つの区別を認めるなら、音の実在論になる。木が倒れたとき、たまたま近くに聴覚システムをもつ主体がいればその音が聴かれるが、〔カ〕。

音の実在論はさらに二つのバージョンに分けられる。そして、反実在論と二つの実在論は、音を物理的空間内のどこに位置するとみなすかの違いに応じて、それぞれ、近位説、中位説、遠位説と呼ばれる。

近位説

音は、聴覚システムが反応するという出来事（または、その反応によって生み出された主観的な感覚）である。聴覚システムの反応は知覚主体が存在しなければ存在しないものなので、主体がいなければ音が存在することもない（反実在論）。また、聴覚システムの反応は主体の反応であるので、音は主体が位置するところに位置していることになる（近位）。

中位説

音は、空気や水といった媒質のなかを伝わる振動、つまり音波である。音波の伝播は物理的な出来事であり、知覚主体がいようとまいと存在するものなので、音は知覚主体とは独立に存在するものである（実在論）。また音波は、それを生み出した振動する物体と聴覚システムをもつ主体のあいだにある（〔キ〕）ものなので、音も物体の振動と主体のあいだに位置していることになる（中位）。

遠位説

音は音波を生み出した物体の振動である。物体の振動も物理的な出来事であり、知覚主体がいようとまいと存在しているものなので、音も知覚主体とは独立に存在している（実在論）。また、物体の振動は知覚主体から離れたところに位置するものなので、音も知覚主体から離れたところに位置していることになる（遠位）。

本論の冒頭で述べた通り、近年の知覚の哲学では〔ク〕が支持を集めている。

（源河 亨「悲しい曲の何が悲しいのか:音楽美学と心の哲学」（慶應義塾大学出版会 2019年））

問1 下の㉔～㉞が【Ⅰ】、【Ⅱ】、【Ⅲ】、【Ⅳ】に入る組み合わせとして、最も
適当なものを、次のc1～c4のうちから一つ選べ。 1

- ㉔ 空気や水といった媒質の振動
- ㉕ 見たり触ったりできるもの
- ㉖ 耳で聴くもので目には見えないもの

- c1 【Ⅰ】=㉔ 【Ⅱ】=㉕ 【Ⅲ】=㉖ 【Ⅳ】=㉗
- c2 【Ⅰ】=㉕ 【Ⅱ】=㉔ 【Ⅲ】=㉖ 【Ⅳ】=㉗
- c3 【Ⅰ】=㉔ 【Ⅱ】=㉖ 【Ⅲ】=㉕ 【Ⅳ】=㉗
- c4 【Ⅰ】=㉖ 【Ⅱ】=㉔ 【Ⅲ】=㉕ 【Ⅳ】=㉗

問2 空欄〔ア〕に入るものとして、最も適当なものを、次のc1～c4のうちから一つ選べ。

2

- c1 時間を通じて展開するもの
- c2 時間を超えて存在するもの
- c3 時間を特徴づける性質
- c4 時間を構成する単位の種類

問3 空欄〔イ-1〕、〔イ-2〕、〔イ-3〕、〔イ-4〕には同一の語が入る。最も適当なものを、
次のc1～c4のうちから一つ選べ。 3

- c1 名詞
- c2 物体
- c3 概念
- c4 性質の担い手

問4 空欄〔ウ〕に入るものとして、最も適当なものを、次のc1～c4のうちから一つ選べ。

4

- c1 こうした点に限れば
- c2 こうした点を除けば
- c3 こうした点を考慮すると
- c4 こうした点は否めないにせよ

問5 空欄〔エ〕に入るものとして、最も適当なものを、次のc1～c4のうちから一つ選べ。

5

- c1 出来事や振動
- c2 空気や地面
- c3 机や文字
- c4 色や形

問6 下の文は①～④のどの位置に置かれるか、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 6

昨日の通学と今日の通学には共通点が多くあり、時点を除いて非常に似ている。こうした非常に似たものが日常的には「同じ」と言われているのである。

- <1> ①
- <2> ②
- <3> ③
- <4> ④

問7 空欄〔オ〕に入るものとして、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

7

- <1> トークンとしてもタイプとしても同じ出来事なのである
- <2> トークンとしてもタイプとしても異なる出来事なのである
- <3> 同じタイプの出来事だが、トークンとしては異なる出来事なのである
- <4> 異なるタイプの出来事だが、トークンとしては同じ出来事なのである

問8 下線部 (a) 「そのとき」の解釈として、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 8

- <1> 森を散歩しているとき
- <2> 近くにあった木が倒れたとき
- <3> 木の倒れた音が聴こえたとき
- <4> 木が倒れたときからその音が聴こえたときまで

問9 下線部 (b) 「このとき」の解釈として、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 9

- <1> 近くにあった木が倒れたとき
- <2> 木の倒れた振動が音波になったとき
- <3> 音波が聴く主体のところまで伝わったとき
- <4> 聴く主体に聴覚システムの反応が生じたとき

問10 筆者は下線部 (c) 「音はしたのだろうか。」をどのような意味で用いているか、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 10

- <1> 音は聴こえたのだろうか。
- <2> 音は存在したのだろうか。
- <3> 音波は存在したのだろうか。
- <4> 媒質の振動は存在したのだろうか。

問11 空欄〔カ〕に入るものとして、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

11

- <1> 主体がいなければ、音が聴かれることもなく、音は存在しないことになるのだ
- <2> 聴く主体がない場合、音は存在しないものの音波は存在していることになるのだ
- <3> 音そのものは聴かれるか聴かれないかに関係なく存在しているということになるのだ
- <4> 主体がいたとしても、聴こえない状態であれば音波は存在するものの音は存在しないことになるのだ

問12 空欄〔キ〕に入るものとして、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

12

- <1> 振動する物体から主体のところまで空間上を移動してくる
- <2> 振動する物体と主体とをつなぐ線上のどこかに存在する
- <3> 振動する物体と主体との間に媒質として存在する
- <4> 振動する物体からも主体からも等距離にある

問13 空欄〔ク〕に入るものとして、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

13

- <1> 「音がする」ことと「音が聴こえる」ことを同一視する反実在論
- <2> 音は主体の聴覚システムの反応という出来事とみなす近位説
- <3> 音は媒質の振動つまり音波だとする中位説
- <4> 音と物体の振動を同一視する遠位説

II 次の文章を読んで、後の問い（問1～8）に答えよ。（解答番号 14 ～ 26）

【筆者は大学の教師で、大学院の学生の修士論文作成の指導をしている】

初めて会った院生のAくんの印象は「^さ芽えないなあ」というものでした。「一緒にやっていけるんだらうか」と思ったのです。加藤^{のりひろ}典洋さんの『敗戦後論』を修士論文で書きたいというAくんと文献をいろいろ読み始めました。でも、彼が考えていることがわからない。

修士論文にとりかかっても同じでした。加藤さんの本の内容をまとめたものばかり。「君の意見がないじゃないか」と^{しっせき}ほくは叱責し、「ほんとうにやりたいことはなにか考えてこい」と突き放したのです。数日後、講義室に現れたAくんの口からびっくりするようなことばがでてきました。

「^{ほく}は小さい頃、『幼児洗礼』を受けました。それがトラウマになって、前へ進めないんです」と。幼児洗礼って何？ というのが、最初の感想でした。しかし、そこにはなにかがある、と直感が教えてくれています。だから、^{ほく}はAくんに「『幼児洗礼』をやろう」と言ったのです。

キリスト教の多くの教派では、赤ん坊に「洗礼」^{ほどこ}を施します。つまり、「キリスト教徒」になるのです。よく考えれば変ですよ。「信教の自由」は世界中で認められた権利なのに、知らないうちに「キリスト教徒」にさせられるって。^{ほく}たちは調べていく中である事件に出会いました。

戦争中のことです。20世紀最大の神学者カール・バルトが、キリスト教界を揺るがす発言をしました。「教会の洗礼論」と名付けられた講演で、バルトは、「幼児洗礼は、教会のからだにつけられた傷」と激烈な批判を行ったのです。バルトの批判は、簡単に言うと、こういうものでした。

「^(a-1) 信仰は、主体的責任を負うことのできる個人が、神との間に直接結ぶ契約なのだ。判断できない幼児に、洗礼という強制を行うのは、信仰でもなんでもない。国民教会に成り下がった教会の組織防衛の儀式にすぎない」と。このバルトの論理は揺るぎないように思えたのです。

^{ほく}はキリスト教徒ではありません。そんな無宗教の^{ほく}にとっても、バルトの論理は^{あやま}過ちがないと思えました。動揺するキリスト教の世界から、〔ア〕ひとりの牧師がバルトへ反論を開始したのです。名はオスカー・クルマン。彼は、バルトの発言の^{しんし}真摯さを認めつつ、こう言ったのです。

「バルト博士。あなたの論理は悲しいほどに正しい。けれど、一つだけ間違っている。あなたが言っているのは、宗教ではないのだ」と。バルトは、主体的な判断ができない幼児への洗礼は、罪だと断定しました。しかし、クルマンは「幼児洗礼は、神からの愛の純粹贈与だ」と言ったのです。

「^(a-2) 幼児は洗礼によって信仰を強制されるのではない。あらゆる洗礼がそうであるように、まず、神からの愛の純粹贈与がある。これは純粹贈与だから、拒否することも、無視することも、止めることも可能だ。子どもたちはまず愛されたのだ。幼児洗礼にそれ以外の意味はないのである」

^{ほく}はキリスト教学者ではないので、この論争がどうなったのか詳しくは知りません。けれど、^{ほく}は、バルトは「負けた」と思ったのではないかと考えています。バルトの信仰の論理は「主体的な個人」と「神」との1対1の契約です。しかし、その論理には、致命的な欠陥があるのです。⁽¹⁾

「主体的な個人」と「神」、でもその関係は「等価交換」の原理そのものです。「ほくは全存在を懸ける」だから「そこに信仰が発生する」。それって、中世の「免罪符」の構造、「教会にお金を払う」=「死後の世界に貯金する」と同じです。それは、宗教というより現世の論理なのです。

バルトの ^(b-1)「揺るぎなき個人」、^(b-2)「主体的な個」、^(b-2)「全責任を負う自己」、どれもかっこいい。当然に聞こえる。でも、それって、^(c-1)「宗教の外でも、あらゆる場所で、学校でも、国家でも、称賛される言い方じゃないでしょうか。クルマンの批判はおそらくそこにあったのです。

じゃあ、クルマンの言う「愛の純粹贈与」ってなんだろう。ほくとAくんの研究はそこに向かいました。そして、びっくりするようなものを見つけたのです。それは、宗教を成立させる論理、現世の論理とは衝突するような論理でした。たとえば、キリストはゴルゴダの丘で処刑されます。

なぜ、^(c-2)「キリストは十字架に上ったのか。「自分とは無関係で、会ったことも見たこともない、未来の人々も含めた、全人類のために、[ウ]」です。その結果、キリストは殺される。^(d-1)「バカ」でしょう。そんなことをやる人は、「等価交換」=「商品経済」の論理で生きている人間はそう考える。

「神の国？ ^(d-2)「なんか下心、あるんじゃないの」と考える。「そうでなきゃ、あんなことしないだろう」と。現世を生きる者は誰だって。ところが、キリストは頼まれたわけでもないのに、[エ]のために死ぬわけです。「愛の純粹贈与」です。ここからです。不思議なことが起こるのは。

キリストが死んだ後、それまでキリストを無視してきた人々が、信仰の道に入った。キリストの言ったことが理解できたから？ [オ]。「わからなかったから」だと思うのです。それまでなんでも理解できる（等価交換の原理）と思ってきた人たちが、初めて、^(e-1)「理解できない原理」に触れた。

地上の論理、生きる論理とは、この商品経済の世界の論理そのものです。等価交換するためには、お互いの価値を「わかる」必要があります。^(e-2)「理解できないものは交換できないのです。すべてが商品経済の論理で埋めつくされた世界。でも、違う原理があることをほくたちは知っています。

商品経済以前、贈与経済という不思議な世界がありました。神の「愛の純粹贈与」はその[カ]なのかもしれません。宗教の論理は、地上の論理と違うものが、この世に存在することを教えてくれます。いや宗教の他にも、地上の論理と違うものはあります。たとえば、恋愛だってそう。

^(f-1)「相手のことが「わからない」から、好きになる。^(f-2)「いろいろ検討した結果、恋愛対象としてふさわしいから好きになる…… [キ]とバルトもクルマンも言うに違いありません。「わからない」から魅かれる。それは、地上の論理以外の論理をほくたちが求めているからでしょうか。

（高橋 源一郎「『ことば』に殺される前に」（河出書房新社 2021年））

問1 空欄〔ア〕に入るものとして、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

14

- <1> しょうことなしに
- <2> おもむろに
- <3> ^{かんぜん}敢然と
- <4> ^{いやおう}否応なく

問2 下線部(イ)「致命的な欠陥」とは何か、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 15

- <1> 「主體的な個」のようなかっこいい概念を持ち出したこと
- <2> 中世の免罪符の批判のように時代遅れだったこと
- <3> 宗教を等価交換の原理によって考えたこと
- <4> 分からないことが宗教の基盤にあると考えたこと

問3 空欄〔ウ〕に入るものとして、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

16

- <1> 冷静に
- <2> ドラマチックに
- <3> 勝手に
- <4> 功利的に

問4 空欄〔エ〕に入るものとして、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

17

- <1> 罪ある人
- <2> キリスト教徒
- <3> 信仰する人
- <4> 無関係な人

問5 空欄〔オ〕に入るものとして、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

18

- <1> 違います
- <2> そうなのです
- <3> それが不思議なのです
- <4> だからです

問6 空欄〔カ〕に入るものとして、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

19

- <1> 反応
- <2> 名残
- <3> 古俗
- <4> 伝統

問7 空欄〔キ〕に入るものとして、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

20

- <1> それこそが恋愛だ
- <2> なんて美しい
- <3> 素晴らしく人間的だ
- <4> そんなの恋愛じゃない

問8 (1)～(6)の対は、次のどの組み合わせか、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

- <1> 交換の考え方によるものと、贈与の考え方によるものの順番で並んでいる
- <2> 贈与の考え方によるものと、交換の考え方によるものの順番で並んでいる
- <3> 両方とも交換の考え方である
- <4> 両方とも贈与の考え方である

- (1) (a-1) 信仰は、主体的責任を負うことのできる個人が、神との間に直接結ぶ契約なのだと (a-2) 幼児は洗礼によって信仰を強制される 21
- (2) (b-1) 「揺るぎなき個人」と (b-2) 「全責任を負う自己」 22
- (3) (c-1) 宗教の外でも、あらゆる場所で、学校でも、国家でも、称賛される言い方と、 (c-2) キリストは十字架に上った 23
- (4) (d-1) バカでしょう。そんなことをやる人はと、 (d-2) なんか下心、あるんじゃないのと考える 24
- (5) (e-1) 理解できない原理と、 (e-2) 理解できないものは交換できない 25
- (6) (f-1) 相手のことが「わからない」から、好きになると、 (f-2) いろいろ検討した結果、恋愛対象としてふさわしいから好きになる 26

Ⅲ 次の(1)～(2)の設問に答えよ。(解答番号 27 ～ 36)

(1) 問1～5について、下線部と同じ漢字を用いるのはどれか、最も適当なものを、c1～c4のうちから一つずつ選べ。

問1 手紙には病妻への思いのイッタンがつづられていた。 27

- c1> 庭先には父のタンセイ込めた盆栽が並んでいる。
- c2> 隣家の老人のタンセキかかさぬ読経が聞こえる。
- c3> 山上ののろしを合図にセンタンが切って開かれた。
- c4> 祖母が残したタンモノを洋服に仕立ててみた。

問2 地元の選良としてセイボウをほしいままにした。 28

- c1> ボウケンシンがあだとなって、屋根から足を滑らせた。
- c2> 昔の教え子からの手紙はボウガイの喜びだった。
- c3> 敵のボウリヤクを察知した。
- c4> 収穫期を襲ったボウフウで農家の減収が目立った。

問3 極楽を描いたテンジョウガを見に多くの拝観者が訪れる。 29

- c1> ボス猿として長くケンセイをふるっている。
- c2> ジョウリを尽くして説得した。
- c3> 宿坊にショウジン料理が運ばれてきた。
- c4> 引退後は一シセイの人として暮らした。

問4 娘は新しいおもちゃに興味シンシンの体だ。 30

- c1> 玄米は長めに水にヒタシテから炊く。
- c2> 白兵戦で多くの兵士がフカデを負った。
- c3> 湾内に点在する大小の岩がツナミの被害を減らした。
- c4> 灯火シタシム秋、買い込んだ本を開いてみた。

問5 針葉樹のソリンが別荘地として開発されていった。 31

- c1> 周囲の助言がウトマシイとは身勝手が過ぎる。
- c2> 肌理のアライ素朴な焼き上がりが好ましい器だ。
- c3> 内戦が留学生の帰国をハバンダ。
- c4> 本条例は四月にサカノボツテ適用される。

(2) 問6～10について、慣用句になるように()の中に最も適当なものを、c1～c4のうちから一つずつ選び、文を完成させなさい。

問6 借りの金を()をそろえて返してやった。 32

- c1▷ 鼻
- c2▷ 口
- c3▷ 足
- c4▷ 耳

問7 ()が知らせたので、電話してみた。 33

- c1▷ 虫
- c2▷ 風
- c3▷ 気
- c4▷ 胸

問8 ()を貸して母屋をとられる。 34

- c1▷ 軒
- c2▷ 奥
- c3▷ 井戸
- c4▷ 風呂

問9 失敗したけれどごまかしてかろうじて()をつないだ。 35

- c1▷ 舌
- c2▷ 脚
- c3▷ 口
- c4▷ 首

問10 ()をくくって医者診断を待った。 36

- c1▷ 胸
- c2▷ 腹
- c3▷ 心
- c4▷ 尻

世界史問題

I 次の文章を読んで、下の問い（問1～10）に答えよ。（解答番号 ～ ）

前12世紀頃、東地中海一帯にかけて「海の民」と呼ばれる集団が来襲し、この地方を支配していたエジプト・〔ア〕の勢力が後退すると、セム語系の諸民族が興隆した。

フェニキア人は、都市国家をつくり、レバノン杉を用いた船で地中海商業に従事して繁栄し、各地に商業拠点として〔イ〕を建設した。のちにローマと対立する〔ウ〕は、西地中海域の経済的拠点として繁栄した。彼らの文化史上の功績であるフェニキア文字は、アルファベットの起源となった。

アラム人は、〔エ〕を拠点にラクダによる隊商を組織し、内陸都市を結ぶ中継貿易によって栄え、前1200年頃、王国を建てた。アラム語はオリエン特世界の国際商業語となり、アラム文字は多くの文字の源流となった。^(a)

遊牧民であったヘブライ人は、前1500年頃、パレスチナに定住し、その一部はエジプトに移住した。しかし、新王国のファラオによる圧政に苦しみ、〔オ〕頃、指導者モーセのもとパレスチナに脱出した。ヘブライ人は、前10世紀頃にはダヴィデと〔カ〕のもとに栄え、イェルサレムを都とした。しかし、〔カ〕の死後、国は南北に分裂し、北のイスラエル王国は前722年に〔キ〕に滅ぼされた。一方、南のユダ王国は前586年に〔ク〕に滅ぼされ、住民の多くはその都に強制移住させられた。前538年、アケメネス朝の〔ケ〕によって帰国が許されると、彼らは、イェルサレムに神殿を再建し、民族的な宗教であるユダヤ教を確立した。

問1 空欄アに入る最も適切な語句を、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

<1> カッシート <2> ヒッタイト <3> ミタンニ <4> マケドニア

問2 空欄イに入る最も適切な語句を、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

<1> 植民都市 <2> 自治都市 <3> 同盟市 <4> 定期市

問3 空欄ウに入る最も適切な語句を、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

<1> シドン <2> テュロス（ティルス）
<3> メンフィス <4> カルタゴ

問4 空欄エに入る最も適切な語句を、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

<1> ダマスクス <2> カデシュ <3> ビプロス <4> ガザ

問5 空欄オに入る最も適切な語句を、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

<1> 前14世紀 <2> 前13世紀 <3> 前12世紀 <4> 前11世紀

護したのが、フィレンツェの行政を掌握していた〔イ〕のような裕福な商人や各都市国家の支配者たちであった。

ルネサンス文学は、古代ローマの伝統が強かったイタリアでまず展開した。ダンテは、ラテン語ではなく〔ウ〕地方の口語で書かれた『神曲』でイタリア国民文学の先駆をなし、ついでボツカチオは短編集『デカメロン』で〔エ〕流行下の世相を風刺し、これらの影響下にイギリスでもチョーサーが〔オ〕を著した。絵画でもイタリアに新しい動きがおこり、15世紀前半には遠近法の確立により、近代絵画の基調である〔カ〕の基礎がすえられ、15世紀後半になると「最後の晩餐」「モナ・リザ」で名高いレオナルド・ダ・ビンチのほか、「春」「ヴィーナスの誕生」などで女性美を表現した画家〔キ〕などが活躍した。

16世紀のイタリアは、イタリア戦争による外国軍の度重なる侵攻を受けて荒廃したため、ルネサンスの中心地は他の西ヨーロッパ諸国に移った。共和政が崩壊したフィレンツェでは、マキャヴェリが、『君主論』を著して、近代政治学の基礎を築いた。

問1 空欄アに入る最も適切な語句を、次のc1)～c4)のうちから一つ選べ。 21

- c1) 古典主義 c2) 人文主義 c3) 自由主義 c4) 実存主義

問2 空欄イに入る最も適切な語句を、次のc1)～c4)のうちから一つ選べ。 22

- c1) オルレアン家 c2) ハプスブルク家
c3) メディチ家 c4) ランカスター家

問3 空欄ウに入る最も適切な語句を、次のc1)～c4)のうちから一つ選べ。 23

- c1) ギエンヌ c2) ロンバルディア
c3) フランドル c4) トスカナ

問4 空欄エに入る最も適切な語句を、次のc1)～c4)のうちから一つ選べ。 24

- c1) 結核 c2) コレラ c3) 黒死病 c4) 天然痘

問5 空欄オに入る最も適切な語句を、次のc1)～c4)のうちから一つ選べ。 25

- c1) 『カンタベリ物語』
c2) 『ガルガンチュアとパンタグリュエルの物語』
c3) 『ユートピア』
c4) 『愚神礼賛』

問6 空欄カに入る最も適切な語句を、次のc1)～c4)のうちから一つ選べ。 26

- c1) ロマン主義 c2) 象徴主義
c3) リアリズム c4) シュールレアリスム

問7 空欄キに入る最も適切な人名を、次のc1)～c4)のうちから一つ選べ。 27

- c1) ボッティチェリ c2) ブリュエール
c3) ラファエロ c4) ミケランジェロ

問8 下線部 (a) に関し、東方貿易 (レヴァント貿易) に関する記述として、**適当でないもの**を、次の c1) ~ c4) のうちから一つ選べ。 28

- c1) レヴァントは「太陽の昇るところ」を意味する。
- c2) 11~12世紀の十字軍時代に制海権をにぎったヴェネツィア、ジェノヴァなどが、コンスタンティノープル、シリア諸港、アレクサンドリアなどの地中海東部と展開した貿易である。
- c3) この貿易によって、香辛料・絹織物・宝石などの奢侈品が、北西ヨーロッパから西アジアにもたらされた。
- c4) この貿易を通じて、アルプス以北を含むヨーロッパ全域に、アジアの商品への需要が高まった。

問9 下線部 (b) に関し、イタリア戦争についての記述として、**適当でないもの**を、次の c1) ~ c4) のうちから一つ選べ。 29

- c1) 1494年、イタリアに侵入した神聖ローマ皇帝にフランス王が敵対しておこった戦争である。
- c2) 神聖ローマ皇帝位をもつハプスブルク家とフランスのヴァロワ家のあいだの対立は、イギリスなどイタリア外の国々をも巻き込みながら、16世紀半ばまで続いた。
- c3) 1559年のカトー・カンブレジ条約によって終結した。
- c4) 成立途上の主権国家間の争いの性格をもち、主権国家体制の成立の契機となったとも言われる。

問10 下線部 (c) に関し、この著作についての記述として、**最も適当なもの**を、次の c1) ~ c4) のうちから一つ選べ。 30

- c1) 王や皇帝の権威は神に由来する神聖不可侵なもので、臣民は絶対服従の義務を持つと主張した。
- c2) 自然状態においては、各人が自然権を主張してやがて闘争状態に陥るとし、その解決のために人は相互に契約して政府を樹立し、為政者に自然権を委ねたとした。
- c3) イギリスをモデルに三権分立を説き、独裁や王権の制限を主張した。
- c4) 政治を宗教や道徳から切り離して、現実主義的な統治を追求する必要性を主張した。

IV 次の文章を読んで、下の問い (問1~10) に答えよ。(解答番号 31 ~ 40)

1870年代以降、イギリスは、世界的な不況や他の工業国との競合に直面すると、保守党の〔ア〕は1875年にスエズ運河の株を買収して運河の経営権を握り、1877年には〔イ〕を皇帝とするインド帝国を成立させた。さらに1895年に植民相になった〔ウ〕の下で、植民地獲得が進んだ。〔ウ〕は、1899年に〔エ〕を起こした。

第三共和政下のフランスは、植民地獲得競争に積極的に加わり、北アフリカのチュニジアや

[オ] で領土を拡大して、イギリスに次いで多くの植民地を獲得した。

ドイツでは、[カ] が親政を開始したことで、ビスマルク時代も終わった。[カ] は、[キ] により、海軍を増強し、再保障条約の更新を拒否するなど、積極的な対外膨張政策をとった。

アメリカは、共和党の [ク] が大統領のときに、アメリカ・スペイン戦争を起こして、勝利を収めて、スペインからフィリピンやグアムを獲得し、[ケ] を事実上、保護国化した。1914年にはカリブ海と太平洋を結ぶパナマ運河が開通し、民主党の [コ] は以後、宣教師外交を展開し、ラテンアメリカの軍事拠点化を推し進めた。

問1 空欄アに入る最も適当な人名を、次のc1～c4のうちから一つ選べ。 31

- c1) ディズレーリ
- c2) グラッドストーン
- c3) ジョゼフ・チェンバレン
- c4) ネヴィル・チェンバレン

問2 空欄イに入る最も適当な人名を、次のc1～c4のうちから一つ選べ。 32

- c1) エリザベス1世
- c2) ヴィクトリア女王
- c3) ジェームズ1世
- c4) チャールズ1世

問3 空欄ウに入る最も適当な人名を、次のc1～c4のうちから一つ選べ。 33

- c1) ディズレーリ
- c2) グラッドストーン
- c3) ジョゼフ・チェンバレン
- c4) ネヴィル・チェンバレン

問4 空欄エに入る最も適当な語句を、次のc1～c4のうちから一つ選べ。 34

- c1) ファショダ事件
- c2) 南アフリカ戦争
- c3) エチオピア侵入
- c4) モロッコ事件

問5 空欄オに入る最も適当な語句を、次のc1～c4のうちから一つ選べ。 35

- c1) ビルマ
- c2) アフガニスタン
- c3) インドシナ
- c4) タイ

問6 空欄カに入る最も適当な人名を、次のc1～c4のうちから一つ選べ。 36

- c1) ヴィルヘルム1世
- c2) ヴィルヘルム2世
- c3) エーベルト
- c4) シュトレーゼマン

問7 空欄キに入る最も適当な語句を、次のc1～c4のうちから一つ選べ。 37

- c1) 棍棒外交
- c2) 世界政策
- c3) 門戸開放宣言
- c4) 巻き返し政策

問8 空欄クに入る最も適当な人名を、次のc1～c4のうちから一つ選べ。 38

- c1) マッキンリー
- c2) セオドア・ローズヴェルト
- c3) ウィルソン
- c4) ハーディング

問9 空欄ケに入る最も適当な語句を、次のc1～c4のうちから一つ選べ。 39

- c1) プエルトリコ
- c2) ハワイ
- c3) キューバ
- c4) メキシコ

問10 空欄コに入る最も適当な人名を、次の㉠～㉣のうちから一つ選べ。 40

㉠ マッキンリー

㉡ セオドア・ローズヴェルト

㉢ ウィルソン

㉣ ハーディング

日本史問題

I 次の文章を読んで、下の問い（問1～10）に答えよ。（解答番号 ～ ）

9世紀の半ばまでは、桓武天皇や嵯峨天皇が貴族たちをおさえて強い権力を握り、国政を指導した。しかし、この間に藤原氏とくに〔ア〕が天皇家との結びつきを強めて、しだいに勢力をのばした。

〔ア〕の〔イ〕は嵯峨天皇の信任を得て蔵人頭になり、娘をのちの仁明天皇の妃とした。また、その子良房は、842年の〔ウ〕で伴（大伴）・橘など有力氏族の勢力をそぎ、858年、清和天皇が即位すると、外戚として摂政となり、天皇にかわって政治をとった。

良房の地位を継いだ藤原基経は、884年、陽成天皇を譲位させて〔エ〕を即位させ、天皇はこれに報いるために、基経を関白とした。こうして藤原氏の勢力は急速に強大になっていった。

文化の面では、9世紀後半から10世紀にかけて、大陸文化に日本人の人情・嗜好を加味し、さらに日本の国土にあうように工夫した、優雅で洗練された文化（国風文化）が生まれてきた。

文化の国風化を象徴するのは、かな文字の発達であり、和歌や物語などのかな文学がさかんになった。和歌では小野小町ら六歌仙があらわれて、905年には最初の勅撰和歌集である『古今和歌集』が編纂された。物語では、伝説を題材にした『竹取物語』などに続いて、紫式部の『源氏物語』が生まれた。

問1 空欄アに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

- <1> 南家 <2> 北家 <3> 式家 <4> 京家

問2 空欄イに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

- <1> 藤原広嗣 <2> 藤原時平 <3> 藤原冬嗣 <4> 藤原忠平

問3 空欄ウに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

- <1> 承和の変 <2> 安和の変 <3> 応天門の変 <4> 正中の変

問4 空欄エに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

- <1> 光孝天皇 <2> 宇多天皇 <3> 醍醐天皇 <4> 文徳天皇

問5 下線部（a）に関連して、桓武平氏の流れをくむ平正盛の子で保元の乱の際に崇徳上皇方に加わった人物として、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

- <1> 平忠常 <2> 平重盛 <3> 平貞盛 <4> 平忠正

問6 下線部（b）に関連して、清和源氏の祖で藤原純友の乱を平定した人物として、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

- <1> 源経基 <2> 源為義 <3> 源義家 <4> 源頼光

問7 下線部(c)に関連して、遣唐使に同行した留学生・学問僧として、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 7

- <1> 高向玄理 <2> 鑑真 <3> 南淵請安 <4> 吉備真備

問8 下線部(d)に関連して、平安後期の三跡(蹟)と呼ばれる人物として、適当でないものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 8

- <1> 藤原佐理 <2> 小野道風 <3> 藤原行成 <4> 橘逸勢

問9 下線部(e)に関連して、在原業平の恋愛譚を中心とする120あまりの短編集からなる歌物語として、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 9

- <1> 『落窪物語』 <2> 『栄華物語』 <3> 『今昔物語集』 <4> 『伊勢物語』

問10 下線部(f)に関連して、三十六歌仙の一人で『古今和歌集』の編者として、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 10

- <1> 山上憶良 <2> 大伴旅人 <3> 藤原公任 <4> 紀貫之

II 次の文章を読んで、下の問い(問1～10)に答えよ。(解答番号 11 ～ 20)

室町時代には、まず南北朝の動乱期を背景とした、南北朝文化が生まれ、ついで、足利義満の時代に北山文化が、[ア]の時代に、東山文化が形成された。

この時代の文化の特徴は、幕府が京都におかれたことや東アジアとの活発な交流にともなって、武家文化と公家文化、大陸文化と伝統文化の融合が進み、また当時成長しつつあった惣村や都市の民衆とも交流して、広い基盤をもつ文化が生み出されたことである。

中央文化と、地方文化の融合も進み、それらの調和の中から、しだいに日本固有の文化の代表とされる、能・狂言・茶の湯・生花などの多くは、この時代に中央・地方を問わず、武家・公家・庶民の別なく愛好され、洗練されながら、その基盤を確立していったのである。

経済面でみると、室町時代には、豊かになった農民の需要にも支えられて地方の産業がさかんになり、各地の特色を生かしてさまざまな特産品が生産されるようになった。特産品の売却や年貢の銭納に必要な貨幣獲得のため、地方の市場の開催回数が増え、京都などでは常設の小売店が一般化した。産業や商品流通の発達とともに、貨幣の流通もさかんになり、銭納の税が増加した。また、遠隔地取引が活発になり、割符を用いた[イ]の利用もさかんになったほか、酒屋・[ウ]は、金融業者として幕府の保護を受けて活躍した。

問1 空欄アに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 11

- <1> 足利義詮 <2> 足利義政 <3> 足利持氏 <4> 足利義教

問2 空欄イに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 12

- <1> 無尽 <2> 札差 <3> 頼母子 <4> 為替

問3 空欄ウに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。13

- <1> 掛屋 <2> 屯倉 <3> 土倉 <4> 糸割符仲間

問4 下線部(a)に関連して、後鳥羽天皇の誕生から後醍醐天皇の京都遷幸までを記した歴史物語として、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。14

- <1> 『吾妻鏡』 <2> 『大鏡』 <3> 『水鏡』 <4> 『増鏡』

問5 下線部(b)に関連して、動乱の中で強大になった守護の統制をはかるため、足利義満が山名氏清らを滅ぼした戦いとして、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

15

- <1> 明徳の乱 <2> 応永の乱 <3> 永享の乱 <4> 嘉吉の乱

問6 下線部(c)に関連して、この時期の代表的な建築である慈照寺東求堂同仁齋を特徴づけている建築様式として、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。16

- <1> 大仏様 <2> 唐様 <3> 書院造 <4> 数寄屋造

問7 下線部(d)に関連して、南宋の官寺の制にならって設けられた京都五山にあたる寺院として、適当でないものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。17

- <1> 天龍寺 <2> 相国寺 <3> 建長寺 <4> 東福寺

問8 下線部(e)に関連して、地方文化の興隆を示すものとして、肥後の菊池氏や薩摩の島津氏が招いて講義をさせた儒学者として、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。18

- <1> 桂庵玄樹 <2> 吉田兼俱 <3> 村田珠光 <4> 絶海中津

問9 下線部(f)に関連して、大和猿楽四座の一つを占める座として、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。19

- <1> 大山崎油座 <2> 中村座 <3> 宝生座 <4> 市村座

問10 下線部(g)に関連して、この時期に田地に対して課された税として、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。20

- <1> 段銭 <2> 棟別銭 <3> 関銭 <4> 抽分銭

III 次の文章を読んで、下の問い(問1～10)に答えよ。(解答番号 21 ～ 30)

18世紀半ば、幕府は儒学による武士の教育を強く奨励した。こうした中、幕府は〔ア〕を正学とし、湯島の聖堂に付属した^(a)林家の私塾に官学としての性格をもたせた(のち昌平坂学問所)。それを受けて、^(b)寛政異学の禁が出された。さらに、多くの藩で^(c)藩政改革がおこなわれ、人材育成の必要から^(d)藩校がさかんに設立された。領民の教育のために郷学を設ける藩もあった。17世紀後半、岡山藩主池田光政が建てた〔イ〕は、その早い例である。また、享保期に大坂の町人の出資で設立した懐徳堂は、〔ア〕を中心としつつも特定の学派にこだわらない学風で知ら

れ、富永仲基や〔ウ〕らの異色の町人学者を生んだ。

民間でも、武士・学者・町人により各地で私塾が開かれた。儒学では、17世紀後半の伊藤仁斎による古義堂や、また18世紀後半に『古事記伝』を記した国学の〔エ〕による鈴屋、さらに蘭学の^(e)大槻玄沢の芝蘭堂などが、それぞれ開かれた。庶民の初等教育機関である寺子屋は、享保期以後になると、都市や農村にも広く普及した。寺子屋は、^(f)村役人・僧侶・神職・富裕な町人などによって運営され、そこでは読み・書き・そろばんをおもにした教育が行われた。

問1 空欄アに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。21

- <1> 国学 <2> 洋学 <3> 朱子学 <4> 陽明学

問2 空欄イに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。22

- <1> 閑谷学校 <2> 松下村塾 <3> 鳴滝塾 <4> 足利学校

問3 空欄ウに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。23

- <1> 緒方洪庵 <2> 山片蟠桃 <3> 中江藤樹 <4> 熊沢蕃山

問4 空欄エに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。24

- <1> 荷田春満 <2> 本居宣長 <3> 賀茂真淵 <4> 塙保己一

問5 下線部(a)に関連して、林家の人物として適当でないものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。25

- <1> 林羅山 <2> 林鶯峯 <3> 林子平 <4> 林鳳岡

問6 下線部(b)に関連して、寛政異学の禁を出した当時の老中として、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。26

- <1> 阿部正弘 <2> 水野忠邦 <3> 松平信綱 <4> 松平定信

問7 下線部(c)に関連して、上杉治憲(鷹山)が立て直した藩として、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。27

- <1> 熊本藩 <2> 秋田藩 <3> 米沢藩 <4> 佐賀藩

問8 下線部(d)に関連して、水戸藩が設立した藩校として、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。28

- <1> 日新館 <2> 弘道館 <3> 養賢堂 <4> 明倫館

問9 下線部(e)に関連して、大槻玄沢の著作物として、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。29

- <1> 『蘭学階梯』 <2> 『蘭学事始』 <3> 『西洋紀聞』 <4> 『三国通覧図説』

問10 下線部(f)に関連して、江戸期の村方三役として適当でないものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。30

- <1> 水呑 <2> 肝煎 <3> 組頭 <4> 百姓代

IV 次の文章を読んで、下の問い（問1～10）に答えよ。（解答番号 31 ～ 40）

1876年の日朝修好条規^(a)の締結以後、朝鮮国内では親日派勢力が台頭してきた。これに対し1882年保守派の〔ア〕を支持する軍隊が反乱を起こし、これに呼応して民衆が日本公使館を包囲した。親日改革派は政変をおこしたが、清軍の来援により失敗した。この事件できわめて悪化した日清関係を打開するために、1885年両国は〔イ〕を結んだ。ところが1894年、朝鮮で甲午農民戦争がおこり、朝鮮政府の依頼で清が援軍を派遣すると、日本も清に対抗して出兵したため日清両国は対立を深め、同年8月に日清戦争が始まった。

日本国内では、開戦と同時に政党は、政府批判を中止し、議会は戦争関係の予算・法律案をすべて承認した。日清戦争後も、政府と政党の距離は縮まり、第2次〔ウ〕内閣は憲政党と連携し、選挙法改正に応じる一方で地租増徴を実現した。しかし政党の影響力拡大を懸念した〔ウ〕は、^(b)軍部大臣現役武官制を規定したほか、政治運動、労働運動をとりしめるための^(c)治安警察法を制定した。憲政党は次第に内閣との距離をとりはじめ、やがて解党し立憲政友会に合流した。

日清戦争後列強は、あいついで清国に勢力範囲を設定^(d)（中国分割）していった。1900年に入り、義和団事件が起きると、ロシアは満州を占領し、事変解決後も撤退しなかった。これに対し日本政府は、朝鮮での権益をおびやかされるとして、日英同盟によってこれを守る方針をとった。国内では、1892年に発行された〔エ〕で、内村鑑三らが非戦論を主張していたが、創刊者の黒岩涙香らが主戦論を盛り上げ、世論も開戦論に傾いたことから、1904年日露開戦に至った。

^(e)日露戦争後の東アジア情勢は、日本が1910年に韓国併合を行い、陸相兼朝鮮統監の〔オ〕を初代朝鮮総督に任命した。一方1911年、清国で辛亥革命がおこり、翌年には中華民国が成立した。

問1 空欄アに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 31

- <1> 金玉均 <2> 閔妃 <3> 大院君 <4> 高宗

問2 空欄イに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 32

- <1> 北京条約 <2> 漢城条約 <3> 下関条約 <4> 天津条約

問3 空欄ウに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 33

- <1> 松方正義 <2> 山県有朋 <3> 伊藤博文 <4> 黒田清隆

問4 空欄エに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 34

- <1> 『万朝報』 <2> 『自由新聞』 <3> 『平民新聞』 <4> 『日本』

問5 空欄オに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 35

- <1> 寺内正毅 <2> 伊藤博文 <3> 樺山資紀 <4> 石原莞爾

問6 下線部（a）に関連して、条約締結の契機になった出来事として、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 36

- <1> 義兵運動 <2> 壬午事変 <3> 甲申事変 <4> 江華島事件

問7 下線部 (b) に関連して、1913年に軍部大臣現役武官制が廃止された際の首相として、最も
適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 37

- <1> 西園寺公望 <2> 大隈重信 <3> 桂太郎 <4> 山本権兵衛

問8 下線部 (c) に関連して、1901年に結成されたものの治安警察法により解散を命じられた政
党として、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 38

- <1> 日本無産党 <2> 日本社会党 <3> 社会民主党 <4> 日本共産党

問9 下線部 (d) に関連して、日清戦争後の中国分割に反対し直接加わらなかった国として、最
も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 39

- <1> アメリカ <2> ドイツ <3> フランス <4> イギリス

問10 下線部 (e) に関連して、日露戦争後の出来事として、適当でないものを、次の<1>～
<4>のうちから一つ選べ。 40

- <1> 国定教科書制度の導入 <2> 工場法の制定
<3> 地方改良運動の展開 <4> 戊申詔書の発布

政治・経済 問題

I 次の文章を読んで、下の問い（問1～10）に答えよ。（解答番号 ～ ）

基本的人権の意味を端的に表現するものとして、日本国憲法第13条は「すべて国民は、個人として尊重される」と述べ、「生命、自由及び〔ア〕に対する国民の権利」に言及している。憲法第14条は、「すべて国民は、〔イ〕であつて、人種、信条、性別、社会的身分又は門地により、政治的、経済的又は社会的関係において、差別されない」とした。

このような憲法の規定にもかかわらず、わが国には、差別がさまざまな形で残っている。たとえば、被差別部落の人々は、1922年に〔ウ〕を結成し、差別の撤廃を求める運動を続けてきた。政府も1965年の〔エ〕に基づき、差別の解消をめざしてきたが、こんにちでも職業、居住、結婚などさまざまな面で差別がみられる。女性の地位については、〔オ〕に国連総会で女子差別撤廃条約が採択された。わが国は、この条約の批准に先立って、1985年に〔カ〕を成立させ、1999年には〔キ〕が制定された。しかし、男女の固定的な役割分担とそれによる差別は、完全には解消されていない。

また、北海道を中心に居住する少数民族であるアイヌの人々は、近世以降の和人の進出によって差別・迫害を受け、同化を強いられてきた。1899年に制定された〔ク〕は、アイヌ民族に同化を強要する差別的な法律であった。その後、1997年に〔ケ〕が制定され、〔ク〕が廃止された。2007年、国連総会において、〔コ〕が採択されたことを受け、2019年、アイヌ民族に対する差別の禁止や観光、産業を支援する交付金制度などを盛り込んだ法律が制定された。

問1 空欄アに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

- <1> 公共の福祉 <2> 平和的生存 <3> 幸福追求 <4> 社会

問2 空欄イに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

- <1> 法の下に平等 <2> 全体の奉仕者 <3> 男女平等 <4> 主権者

問3 空欄ウに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

- <1> 日本新党 <2> 全国人民代表大会
<3> 日本社会党 <4> 全国水平社

問4 空欄エに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

- <1> 同和对策審議会答申 <2> 同和对策事業特別措置法
<3> 人権擁護施策推進法 <4> 部落差別解消推進法

問5 空欄オに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

- <1> 1976年 <2> 1977年 <3> 1978年 <4> 1979年

問6 空欄カに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 6

- <1> 男女共同参画社会基本法 <2> DV防止法
<3> 男女雇用機会均等法 <4> 育児・介護休業法

問7 空欄キに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 7

- <1> 男女共同参画社会基本法 <2> DV防止法
<3> 男女雇用機会均等法 <4> 育児・介護休業法

問8 空欄クに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 8

- <1> 国民保護法 <2> 地域改善対策特別措置法
<3> 北海道旧土人保護法 <4> アイヌ文化振興法

問9 空欄ケに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 9

- <1> 国民保護法 <2> 地域改善対策特別措置法
<3> 北海道旧土人保護法 <4> アイヌ文化振興法

問10 空欄コに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 10

- <1> 世界人権宣言 <2> 人種差別撤廃条約
<3> 国際人権規約 <4> 先住民族の権利宣言

II 次の文章を読んで、下の問い(問1～10)に答えよ。(解答番号 11 ～ 20)

国会は国の唯一の立法機関であり、^(a)国権の最高機関とされる。これは、主権者である国民の意見を代表する国会が、国の機関において最も重要であることを示すものであり、行政府が中心であった^(b)明治憲法からの転換を意味している。日本国憲法では、三権分立のもと、立法権を国会にもたせる一方で、〔ア〕で行政権は内閣に、〔イ〕で司法権は裁判所に帰属させている。

国会は^(c)衆議院と参議院からなる二院制を採用し、全国民を代表する選挙された議員で構成されている。国会の議決は、原則として両議院一致の議決によって成立するが、ある条件のもとで衆議院の議決を国会の議決とする「衆議院の優越」が認められている。たとえば、衆議院で可決した法律案を受け取った参議院が〔ウ〕以内に議決しない時には、衆議院において出席議員の3分の2以上が賛成すれば可決・成立する。憲法第60条1項で定められた〔エ〕も衆議院の優越の一つである。また、衆議院特有の権限として、〔オ〕(第69条)がある。

国会の会議には、毎年1回、1月に召集される常会のほか、内閣、またはいずれかの議院の総議員の4分の1以上の要求で召集される〔カ〕(第53条)、衆議院解散による衆議院議員選挙から30日以内に召集される〔キ〕(第54条)などがある。

問1 空欄アに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 11

- <1> 第59条 <2> 第64条 <3> 第65条 <4> 第76条

Ⅲ 次の文章を読んで、下の問い（問1～10）に答えよ。（解答番号 21 ～ 30）

第二次世界大戦後の東西冷戦は、核軍拡競争をひきおこした。これに対して、1957年に〔ア〕が開催されるなど科学者や市民による反対運動が進められ、日本でも〔イ〕事件をきっかけとして、原水爆禁止運動が本格化し、世界的広がりを見せた。

1960年代には、〔ウ〕による部分的核実験禁止条約（PTBT）が締結された。また、国連で核拡散防止条約（NPT）が採択され、核兵器保有国を5か国に限定し、それ以外の国への核兵器^(a)の不拡散が義務づけられた。

冷戦終結後も米ロ両国は依然として多くの核兵器を保有しており大量破壊兵器の拡散が国際社会の脅威となっている。1996年、^(b)国際司法裁判所（ICJ）は、国連総会に対し、「核兵器による威嚇または使用は一般的に国際法に反する」との勧告的意見を示した。また同年、〔エ〕が国連で採択されたが、発効にはいたっていない。

核兵器保有国による軍縮として、米ソは、1991年に〔オ〕を締結した。また、2017年には、核兵器の使用や保有などを禁止する^(c)核兵器禁止条約が採択された。

核兵器以外に、一般市民が犠牲となりやすい兵器の規制として、NGOの主導により、1997年に〔カ〕、2008年に〔キ〕が採択されている。

問1 空欄アに入る最も適当なものを、次のc1～c4のうちから一つ選べ。 21

- c1) パグウォッシュ会議
- c2) ハーグ平和会議
- c3) ジュネーブ会議
- c4) モスクワ会議

問2 空欄イに入る最も適当なものを、次のc1～c4のうちから一つ選べ。 22

- c1) 布川
- c2) 第五福竜丸
- c3) 砂川
- c4) 恵庭

問3 空欄ウに入る最も適当なものを、次のc1～c4のうちから一つ選べ。 23

- c1) 米ソ中
- c2) 米英仏
- c3) 米英ソ
- c4) 米英中

問4 空欄エに入る最も適当なものを、次のc1～c4のうちから一つ選べ。 24

- c1) 包括的核実験禁止条約
- c2) 中距離核戦力全廃条約
- c3) トラテロルコ条約
- c4) ラロトンガ条約

問5 空欄オに入る最も適当なものを、次のc1～c4のうちから一つ選べ。 25

- c1) 第一次戦略兵器制限協定
- c2) 第一次戦略兵器削減条約
- c3) 戦略攻撃力削減条約
- c4) 弾道弾迎撃ミサイル制限条約

問6 空欄カに入る最も適当なものを、次のc1～c4のうちから一つ選べ。 26

- c1) 生物兵器禁止条約
- c2) 科学兵器禁止条約
- c3) クラスタ爆弾禁止条約
- c4) 対人地雷全面禁止条約

問7 空欄キに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 27

- <1> 生物兵器禁止条約
- <2> 化学兵器禁止条約
- <3> クラスタ爆弾禁止条約
- <4> 対人地雷全面禁止条約

問8 下線部 (a) に関連し、この条約の説明として適当でないものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 28

- <1> 日本は1976年に批准した。
- <2> インド・パキスタン・イスラエルは未加盟である。
- <3> 1962年に採択された。
- <4> NPT再検討会議が1995年以降、おこなわれるようになった。

問9 下線部 (b) に関連し、この裁判所の説明として最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 29

- <1> 国際連合の主要機関の一つとして設立された。
- <2> 非人道的行為を犯した個人の犯罪を裁く裁判所である。
- <3> 所在地はニューヨークである。
- <4> 前身は国際刑事裁判所である。

問10 下線部 (c) に関連し、この条約の説明として最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 30

- <1> 国際赤十字において採択された。
- <2> アメリカは参加している。
- <3> 日本は参加していない。
- <4> ドイツは参加している。

IV 次の文章を読んで、下の問い (問1～10) に答えよ。(解答番号 31 ～ 40)

国内であれば人々が分業をおこなうことによって利益が生じることは明らかである。このことは国際間においても成り立つのだろうか。イギリスの経済学者^(a)リカードは、[ア]の中で、^(b)国際分業の利益と、これに基づいておこなわれる国際貿易の意義を説明した。

リカードと同時代のドイツの経済学者 [イ] は、自由貿易論が先進国の論理であると批判し、発展途上国が先進国に追いつくには、^(c)保護貿易政策が必要であると主張した。

こうした国際間の経済取引の結果を^(d)国際収支という。国際収支は経常収支、資本移転等収支、金融収支に大別される。国際間の経済取引の受け取りと支払いには、通常、自国通貨と外国通貨を交換する必要が生じる。こうした自国通貨と外国通貨を交換する取引を外国為替取引と呼ぶ。

現在、ドルや円などの主要通貨の為替レートは外国為替市場での需要と供給の関係で決まる変動為替相場制であるが、第二次世界大戦後の^(e)ブレトン・ウッズ体制の下では固定為替相場制が採用されていた。しかし、1965年以降アメリカの貿易黒字は減少する一方で、対外軍事支出、対外政府

援助、対外投資は増加した。その結果、アメリカの金保有高が減少し、^(f)ドル危機と呼ばれる事態が深刻化した。そのため、1971年の^(g)スミソニアン合意によって新レートでの固定為替相場制の再建が図られたが、1973年には、主要国は^(h)変動為替相場制に移行し始めた。

問1 空欄アに入る最も適当なものを、次のc1)～c4)のうちから一つ選べ。 31

- c1) 『経済学及び課税の原理』
- c2) 『政治経済学の国民的体系』
- c3) 『帝国主義論』
- c4) 『ゆたかな社会』

問2 空欄イに入る最も適当なものを、次のc1)～c4)のうちから一つ選べ。 32

- c1) リスト
- c2) メンガー
- c3) マルクス
- c4) ガルブレイス

問3 下線部(a)に関連し、リカードの主張として最も適当なものを、次のc1)～c4)のうちから一つ選べ。 33

- c1) 裁量的財政政策
- c2) 比較生産費説
- c3) 自給自足経済
- c4) 工場制機械工業

問4 下線部(b)に関連し、水平分業の説明として最も適当なものを、次のc1)～c4)のうちから一つ選べ。 34

- c1) 同一の生産工程で多くの労働者が計画的に協力して働くこと。
- c2) 工業国が各種の工業製品を、発展途上国がその原材料や部品の生産をおこなうこと。
- c3) 貿易において、各国が特定の工業製品の生産に特化すること。
- c4) 買い手と売り手の間にもっている情報の格差があること。

問5 下線部(c)に関連し、輸入の制限に関わる政策として最も適当なものを、次のc1)～c4)のうちから一つ選べ。 35

- c1) セーフガード
- c2) ダンピング
- c3) トラスト
- c4) グローバル・インバランス

問6 下線部(d)に関連し、第二次所得収支の事例として最も適当なものを、次のc1)～c4)のうちから一つ選べ。 36

- c1) 有価証券の売買にともなう資本の移動
- c2) 国際機関への拠出金
- c3) 雇用者への賃金支払い
- c4) 財の取引による収支

問7 下線部(e)に関連し、ブレトン・ウッズ体制下のドルと円の交換レートとして最も適当なものを、次のc1)～c4)のうちから一つ選べ。 37

- c1) 1ドル=150円
- c2) 1ドル=240円
- c3) 1ドル=308円
- c4) 1ドル=360円

問8 下線部 (f) に関連し、各国の外貨準備を補完する SDR 制度の説明として最も適切なものを、次の c1) ~ c4) のうちから一つ選べ。 38

- c1) 1970年に創設された。
- c2) 国際収支が赤字になった場合に、SDRと引き換えに外貨を引き出すことができる。
- c3) IFCによって創設された。
- c4) 各国の金保有高に応じて配分される。

問9 下線部 (g) に関連し、スミソニアン合意で決定されたドルと円の交換レートとして最も適切なものを、次の c1) ~ c4) のうちから一つ選べ。 39

- c1) 1ドル=150円
- c2) 1ドル=240円
- c3) 1ドル=308円
- c4) 1ドル=360円

問10 下線部 (h) に関連し、1987年にドルの急落を抑えるためにかわされた合意として最も適切なものを、次の c1) ~ c4) のうちから一つ選べ。 40

- c1) オスロ合意
- c2) キングストン合意
- c3) ルーブル合意
- c4) ダーバン合意

数 学 問 題

I 次の文章を読んで、下の問い(問1~12)に答えよ。(解答番号 ~)

- (1) a, b, c は定数とする。式 $(3x+2y+z)(6xy+2yz+3zx)-6xyz$ を因数分解すると、
 $(ax+2y)(by+z)(cz+3x)$ となる。このとき、 $a = [\text{ア}]$ 、 $b = [\text{イ}]$ である。
- (2) $x = \frac{1}{\sqrt{2}}$ のとき、 $\frac{\sqrt{1+x} + \sqrt{1-x}}{\sqrt{1+x} - \sqrt{1-x}}$ の値は $[\text{ウ}]$ である。
- (3) 1から1000までの自然数の集合 U を全体集合とし、集合 $A = \{n(n+1)(n+2) \mid n \text{ は自然数}\}$ 、集合 $B = \{6n \mid n \text{ は自然数}\}$ とする。このとき、集合 $\overline{A \cup B}$ は要素に $[\text{エ}]$ を含む。
また、集合 $[\text{オ}]$ は空集合である。
- (4) k は定数とする。方程式 $(x^2-8x)^2+13(x^2-8x)-k=0$ の実数解の個数がちょうど3個であるとき、定数 k の値は $[\text{カ}]$ である。
- (5) x, y が $x \geq 0, y \geq 0, x+y=6$ を満たすとき、 $2x^2+2y^2+x^2y^2+6xy$ の最小値は $[\text{キ}]$ であり、最大値は $[\text{ク}]$ である。
- (6) 不等式 $|x-2|+|x-5| \leq 5$ の解は $[\text{ケ}]$ である。
- (7) 7で割ると余りが2で、11で割ると余りが5である自然数の中で、7777以下の自然数の個数は $[\text{コ}]$ 個である。
- (8) 180の正の約数は $[\text{サ}]$ 個あり、それらの総和は $[\text{シ}]$ である。

問1 空欄 [ア] に入る最も適当なものを、次の<1>~<4>のうちから一つ選べ。

- <1> 1 <2> 2 <3> 3 <4> 4

問2 空欄 [イ] に入る最も適当なものを、次の<1>~<4>のうちから一つ選べ。

- <1> 1 <2> 2 <3> 3 <4> 4

問3 空欄 [ウ] に入る最も適当なものを、次の<1>~<4>のうちから一つ選べ。

- <1> $1 + \frac{\sqrt{2}}{2}$ <2> 2 <3> $1 + \sqrt{2}$ <4> $1 + 2\sqrt{2}$

問4 空欄 [エ] に入る最も適当なものを、次の<1>~<4>のうちから一つ選べ。

- <1> 6 <2> 60 <3> 120 <4> 180

問5 空欄 [オ] に入る最も適当なものを、次の<1>~<4>のうちから一つ選べ。

- <1> $\overline{A \cup B}$ <2> $\overline{A \cap B}$ <3> $A \cup B$ <4> $A \cap B$

問6 空欄〔カ〕に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 6

<1> 14 <2> 30 <3> 48 <4> 68

問7 空欄〔キ〕に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 7

<1> 0 <2> 36 <3> 72 <4> 108

問8 空欄〔ク〕に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 8

<1> 108 <2> 121 <3> 151 <4> 171

問9 空欄〔ケ〕に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 9

<1> $1 \leq x \leq 6$ <2> $x \leq 1, x \geq 6$ <3> $2 \leq x \leq 5$ <4> $x \leq 2, x \geq 5$

問10 空欄〔コ〕に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 10

<1> 98 <2> 99 <3> 100 <4> 101

問11 空欄〔サ〕に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 11

<1> 14 <2> 15 <3> 16 <4> 18

問12 空欄〔シ〕に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 12

<1> 546 <2> 548 <3> 550 <4> 552

II 次の文章を読んで、下の問い(問1~12)に答えよ。(解答番号 13 ~ 24)

- (1) $\triangle ABC$ において、 $AB=4\sqrt{3}$ 、 $AC=6$ 、 $\cos\angle BCA=\frac{\sqrt{6}}{3}$ であるとする。このとき、 $\sin\angle ABC=[ア]$ 、 $\triangle ABC$ の外接円の半径は[イ]である。
- (2) $\triangle ABC$ において、 $AB=6$ 、 $BC=7$ 、 $CA=5$ のとき、内接円の半径は[ウ]である。
- (3) $\triangle ABC$ において、 $\angle CAB=15^\circ$ 、 $\angle BCA=45^\circ$ 、外接円の半径が $2\sqrt{3}$ のとき、 $AB=[エ]$ 、 $AC=[オ]$ である。
- (4) $\triangle ABC$ において、 $AB=8$ 、 $BC=5$ 、 $CA=6$ 、また辺 AB の中点を M とおくとき、 CM の長さは[カ]である。
- (5) $\triangle ABC$ において、 $AB=12$ 、 $AC=8$ 、 $\angle CAB=60^\circ$ 、 $\angle CAB$ の二等分線と BC との交点を D とするとき、線分 AD の長さは[キ]である。
- (6) $\triangle ABC$ において、 $AB=6$ 、 $BC=4$ 、 $CA=5$ のとき、 $\cos\angle CAB=[ク]$ 、面積は[ケ]である。
- (7) 四角形 $ABCD$ は円 O に内接し、 $AB=6$ 、 $BC=CD=2\sqrt{3}$ 、 $\cos\angle ABC=\frac{\sqrt{3}}{6}$ であるとする。このとき、 $AD=[コ]$ である。
- (8) 円に内接する四角形 $ABCD$ において、 $AB=4$ 、 $BC=5$ 、 $CD=7$ 、 $DA=10$ のとき、四角形 $ABCD$ の面積は[サ]である。
- (9) 一辺の長さが1の正八角形の面積は[シ]である。

問1 空欄[ア]に入る最も適当なものを、次の<1>~<4>のうちから一つ選べ。 13

- <1> $\frac{1}{2}$ <2> $\frac{1}{3}$ <3> $\frac{1}{4}$ <4> $\frac{1}{5}$

問2 空欄[イ]に入る最も適当なものを、次の<1>~<4>のうちから一つ選べ。 14

- <1> 6 <2> 7 <3> 8 <4> 9

問3 空欄[ウ]に入る最も適当なものを、次の<1>~<4>のうちから一つ選べ。 15

- <1> $\frac{2\sqrt{6}}{3}$ <2> $\frac{2\sqrt{7}}{3}$ <3> $\frac{3\sqrt{3}}{2}$ <4> $\frac{3\sqrt{7}}{2}$

問4 空欄[エ]に入る最も適当なものを、次の<1>~<4>のうちから一つ選べ。 16

- <1> $\sqrt{6}$ <2> $2\sqrt{6}$ <3> $3\sqrt{6}$ <4> $4\sqrt{6}$

問5 空欄[オ]に入る最も適当なものを、次の<1>~<4>のうちから一つ選べ。 17

- <1> 5 <2> 6 <3> 7 <4> 8

問6 空欄〔カ〕に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 18

<1> $\frac{\sqrt{57}}{3}$ <2> $\frac{\sqrt{58}}{3}$ <3> $\frac{\sqrt{57}}{2}$ <4> $\frac{\sqrt{58}}{2}$

問7 空欄〔キ〕に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 19

<1> $\frac{21\sqrt{3}}{5}$ <2> $\frac{22\sqrt{3}}{5}$ <3> $\frac{23\sqrt{3}}{5}$ <4> $\frac{24\sqrt{3}}{5}$

問8 空欄〔ク〕に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 20

<1> $\frac{5}{6}$ <2> $\frac{4}{5}$ <3> $\frac{3}{4}$ <4> $\frac{2}{3}$

問9 空欄〔ケ〕に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 21

<1> $\frac{11\sqrt{7}}{4}$ <2> $\frac{13\sqrt{7}}{4}$ <3> $\frac{7\sqrt{7}}{2}$ <4> $\frac{15\sqrt{7}}{4}$

問10 空欄〔コ〕に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 22

<1> 4 <2> 5 <3> 6 <4> 7

問11 空欄〔サ〕に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 23

<1> 35 <2> 36 <3> 37 <4> 38

問12 空欄〔シ〕に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 24

<1> $2+2\sqrt{2}$ <2> $3+2\sqrt{2}$ <3> $4+3\sqrt{2}$ <4> $5+3\sqrt{2}$

Ⅲ 次の文章を読んで、下の問い（問1～12）に答えよ。（解答番号 25 ～ 36）

- (1) 男子5人、女子4人の9人が1列に並ぶものとする。男子5人が皆隣り合う並び方は〔ア〕通りであり、男子5人が皆隣り合い、かつ女子4人も皆隣り合う並び方は〔イ〕通りである。また、両端が女子である並び方は〔ウ〕通りであり、男子と女子が交互に並ぶ並び方は〔エ〕通りである。
- (2) 1個のさいころを6回投げるとする。6回目に2度目の1の目が出る確率は〔オ〕であり、1の目が5回以上出る確率は〔カ〕であり、少なくとも1回は偶数の目が出る確率は〔キ〕であり、少なくとも2回は1の目が出る確率は〔ク〕である。
- (3) 25個の値からなるデータがあり、そのうちの10個の値の平均値は4、分散は14、残りの15個の値の平均値は9、分散は19である。この25個の値からなるデータの平均値は〔ケ〕であり、分散は〔コ〕である。また、5個の値2、3、a、8、12からなるデータがあり、その平均値が6であるとき、aの値は〔サ〕であり、データの分散は〔シ〕である。

問1 空欄〔ア〕に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 25

- <1> 12400 <2> 13400 <3> 14400 <4> 15400

問2 空欄〔イ〕に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 26

- <1> 3680 <2> 5760 <3> 7240 <4> 9120

問3 空欄〔ウ〕に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 27

- <1> 50820 <2> 52710 <3> 60480 <4> 84520

問4 空欄〔エ〕に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 28

- <1> 2880 <2> 3460 <3> 4880 <4> 6140

問5 空欄〔オ〕に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 29

- <1> $\frac{3125}{46656}$ <2> $\frac{6551}{46656}$ <3> $\frac{9531}{46656}$ <4> $\frac{12281}{46656}$

問6 空欄〔カ〕に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 30

- <1> $\frac{25}{46656}$ <2> $\frac{31}{46656}$ <3> $\frac{37}{46656}$ <4> $\frac{41}{46656}$

問7 空欄〔キ〕に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 31

- <1> $\frac{31}{32}$ <2> $\frac{63}{64}$ <3> $\frac{127}{128}$ <4> $\frac{255}{256}$

問8 空欄〔ク〕に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 32

- <1> $\frac{3125}{46656}$ <2> $\frac{6551}{46656}$ <3> $\frac{9531}{46656}$ <4> $\frac{12281}{46656}$

問9 空欄〔ケ〕に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 33

<1> 7 <2> 8 <3> 9 <4> 10

問10 空欄〔コ〕に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 34

<1> 20 <2> 21 <3> 22 <4> 23

問11 空欄〔サ〕に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 35

<1> 4 <2> 5 <3> 6 <4> 7

問12 空欄〔シ〕に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 36

<1> 11.2 <2> 12.2 <3> 13.2 <4> 14.2